

令和7年度地域の絆連携活性化補助金交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
1	世田谷	池尻	池尻こどもマラソン大会実行委員会	池尻こどもマラソン大会	2月頃：池尻小学校の校庭やその外周 池尻・三宿・多摩小学校の児童または該当校の児童と強いつながりのある小学生を対象に、マラソン大会を実施します。長距離を走ることで、練習も含めて健康を保つ一助となります。 また、地元の人たちの連携の元で開催されることで、大人も子どもも地域の一員としての絆を深めることができます。複数校での開催のため競い合いもできることから、仲間を応援する意識も見られます。まちの中を走ること地域の方々の応援も得られ、活気ある大会となっています。
2	世田谷	池尻	池尻祭典会	池尻お囃子こども教室	4月から来年2月までに19回自主練習と先生による指導 9月10月11月3月に演奏活動を行う 池尻小学校にて 地域の祭礼、池尻児童館のがやがや村まつり、池尻小学校70周年行事、青少年池尻地区委員会主催のこども餅つき大会での演奏を行う為に国指定の無形民俗文化財若山社中の先生や自主的な練習をして地域社会の活性化の為に演奏活動をして地域の方が交流できる環境を構築する。
3	世田谷	池尻	NPO法人 花植え隊	高齢者が生き生き暮らせるまちづくり	年2回の花の植栽とその維持管理のための活動を、年間を通じて実施する。 4ヶ所の高齢者施設の花壇等に花の植栽とその維持・管理・水やりの作業を、当該高齢者施設の利用者、スタッフ、周辺住民、通所者、町会・高齢者クラブ、保育園・幼稚園の園児や学校の生徒、PTA、その他の市民団体など多くの人々と共同で行うことにより、地域と交流を図り、暖かな繋がりを求めていく。ニュースレター、チラシ等の発行、自治会掲示板での活動の案内を通じてこの活動の周知を広げると同時に、その拡大を目指す。
4	世田谷	池尻	三宿小おやじの会	地域の子供、住民が愛着を持てる街作りに貢献する	年度を通じて活動：三宿小学校行事、池尻児童館行事、世田谷区が主催する「アドベンチャイン多摩川」地元三宿小学校に在学あるいは在学していた子供の父親を中心に活動しています。今年度は年間を通じて活動を予定しています。小学校関連では、運動会や学校内の行事の際には、バトロール・後片付けなどの手伝いを予定しています。8月に世田谷区が主催する「アドベンチャーイン多摩川」には参加者といいた作りを行い、実施日には、参加者を引率します。他に、児童館が主催する行事にも携わり、年間を通じて多くのイベントに関係することで、日頃から声を掛け合えるネットワークを構築していきます。
5	世田谷	池尻	三宿町会 三粋会	地域と人が繋がる継承と発展「温故知新」	6月と11月に三宿神社にて 11月のギンナン体験会は、近隣住民の皆様と三宿神社のギンナンを拾って、食べるまでの処理を行います。参加者、スタッフが協力しながら進めることで、深いコミュニケーションに発展することを期待します。 6月と11月に三宿神社にて、地域の方々にフリーマーケットに出店して頂き、顔見知りになるきっかけとなる機会となることを望んでいます。
6	世田谷	太子堂	太子堂小学校おやじの会	地域と子どもと保護者を繋ぎ、心がふれあう太子堂の街づくりへ！	バトロール(毎月)太子堂小学校およびその周辺 太子堂小学校児童の保護者为中心となり、学校や地域と連携を深め、子どもと地域の安全に寄与する活動、子どもと保護者・地域の方々の交流のきっかけとなるイベントの開催を行う。 ・児童下校時、放課後時間等のバトロール、交通安全活動(月1回程度開催) ・太子堂地区の子どもたちと保護者・地域の方々も参加できるイベントの企画・運営①8月のイベントは、太子堂小学校の子どもたちを含む、地域の子ども、大人が参加できる水てっぽうフェスを予定。暑い夏に、地域・保護者そして子どもを通じた憩・交流を目的とする。②12月のイベントはこちらも子どもたちや地域の未就学児を対象とした謎解きイベントを体育館で開催。ミッションを与えて謎解きをしながら学校から脱出するイベント。③今年度は3月に地域の若者男女に参加いただける花火大会の開催を企画中。 ・青少年太子堂地区委員会主催のふれあい祭りでの出店(てみせ)出店、子どもマラソンの伴走など、地域行事への参加とサポート
7	世田谷	太子堂	なかざとアシスト隊	世代を超えて体験・感動・学びを共有する化学反応プロジェクト	年2回の講演会(6月・12月)、年3回のおはなし会(7月・12月・2月)1月の展覧会など ①新入生の給食配膳支援を行い、先生以外の大人との関わりから安心感を育てる。 ②手話講演・体験会では、ろう者の話を聞き、手話を体験し、共通サインによる地域のつながりを促す。 ③あいさつ促進の「NAKAZATO Hi!バッジ」により、子どもと大人があいさつの意識を共有し、防犯・交流力を高める。 ④地域の方々による「おはなし会」で、絵本を通じた世代間交流の場を創出。 ⑤地域住民の作品展を開催し、多世代の参加と鑑賞を促す。 ⑥卒業生による講話では、子どもたちが身近な先輩の経験を開く機会を設け、地域人材としての循環を生み出す。
9	世田谷	若林	若林クラブ	第10回若林クラブフェスティバル(若フェス)	2025年11月23日(日)世田谷区若林小学校にて 年間を通じて、若林クラブに所属するチームが、地域のPTA、町会、商店会、児童館、敬老会(トル)、青少年地区委員会のイベントにボランティアスタッフとして協力応援をする。反対に、若林クラブに所属するチームの大会・イベントを上記団体に呼びかけ、応援を依頼する。若林クラブ内チーム間、地域の組織との情報連携を強化し、お互いの大会・イベントを共有し、応援し合う環境を構築し、交流する。フェスティバル当日は関係する地域の団体、若林クラブに所属するチームが一室に会し、互いの活動を紹介し合うこと、お互いの活動を体験し合うことで、より一層理解を深め、絆を深める。
10	世田谷	上町	若林町会	人と人との繋がり・絆を結び地域力を増す地域の絆連携強化事業	令和8年1月と3月に若林公園と若林小学校体育館で開催 若林地域と周辺近隣と連携・交流・共助する「ネットワーク防災」活動をする。防災情報などの発信と啓発を進め、地域防災力、対災力をさらに強化する。令和8年3月に若林公園で世田谷消防署と防災の専門家と連携し防災知識、技術の学びと救出救助の学習・演習の場を提供する。 令和8年1月に国立大学と連携し若林小学校にて授業時間の一部を活用して子どもが自分たちの手で命を守る能力を高めるための防災講座を実施する。この企画は若林町会が企画し若小に提案、実現、今日に至る。
11	世田谷	上町	IBASHO	子どもの声ネットワーク	①は通年②12月③4/3月 ①もちよりおしゃべりごはん会 持ち寄ったごはんを食べながらおしゃべりする場を開くことで、ざっくばらんな交流や、今の地域課題の発見・共有、新しい活動の芽吹きを誘発し続ける。②松陰神社通りのみちあそび 松陰神社通りでみちあそびを実施し、子どもの声を聴き、表現の場をつくり、防災教室で消火訓練・炊き出し等を行う。③防災デイキャンプ 笠巻小学校で地域の防災教育を行う。④ふりかえりワークショップ
12	世田谷	上町	駒沢給水塔風景資産保存会	駒沢給水塔を中核とする水道近代土木遺産と風景資産の保存活用	通年 地域イベント開催各所での参加 近隣小学校～駒沢給水所内で 地域のイベント参加や年4回の新聞発行などを通じ、駒沢給水塔の歴史を周知するとともにその周辺環境を未来へ引き継いでいくことを啓蒙する。近隣小学校の児童への給水所構内見学は、東京都水道局のご協力の下で開催。保存会は担当職員との事前打ち合わせや学習資料の配布を行い、水道と身近な風景の関わりを学ぶことでより深い愛着を育むことに繋げる。また、現在も応給給水拠点である駒沢給水所での訓練においては、地元住民の参加協力を促し、様々な角度からの給水塔の存在意義を広く理解してもらう機会とする。有形登録文化財の認定を視野に、講演会やスタディツアーなどの企画も計画している。
13	世田谷	上町	桜町会	人と人が出会い、つながり、地域のコミュニティの活性化を目指す	①7月19日10-12②10月18日13-16③11月15日14-16 桜会館にて ①背骨・コチシヤンブ、高齢者に多い腰痛、坐骨神経痛、ヘルニア等でお困りの方、背骨の周りの筋力を高める運動で改善を図り、外出不足の解消と運動を通じた人との交流。ヨガマットは準備いたします。参加費無料20名 ②トールペイント・トートバッグやLEDランタン、座椅子等にヨーロッパの伝統工芸の絵付けを人との交流を介して製品を作ります。参加費¥1,000～(教材費により異なります)15名 ③整体ヨガ：運動不足で足腰が弱っている方、体調がすぐれない方、ヨガマットはこちらで準備いたしますので、ヨガが出来る服装で来場ください。内臓機能を活性化する整体を取り入れたヨガの講習会整体を取り入れたヨガの講習会を実施します。参加費無料20名

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
14	世田谷	上町	さくらっ子体験教室事務局	さくらっ子体験教室	7月12日 10月4日 12月6日 世田谷区桜小学校にて今年度は、「発見 みつける」をテーマに桜小学校児童に対して活動します。 1回目は日本の伝統文化である「藍染」を子どもたちに体験してもらうことで、伝統的な文化の理解を深め、日常にあるビー玉やペットボトルのキャップ、輪ゴムなどを使って美しい模様ができるという発見で、想像力や表現力を育むことを目的としています。2回目は万華鏡を作り、そこに映し出される自分だけのオリジナルの模様の美しさを体験します。お手紙教室では実際に大切な方への年賀状を作成し送ることで人と人とのつながりを体験します。
15	世田谷	上町	世田谷区立桜小学校 おやじの会	世田谷・桜 子どもたちと学校地域の連携事業	2025年4月～2026年3月の間 随時 桜小学校およびその周辺地域にて桜小学校の在校生保護者を中心に、学校・町会・地域団体と連携し、児童の登校時の立哨やハトロール、交通安全活動、学校行事での安全確保、地域行事への協力、災害時の避難所運営訓練などを行います。また、地域住民や児童の兄弟も参加可能な交流イベントを開催し、世代を超えた地域のつながりを育みます。さらに、昔ながらの伝統行事を地域ぐるみで継承・体験する機会を設け、地域文化の維持と共有にも努めます。これらの取り組みを通じて、安全・安心で活気ある地域づくりを推進します。
16	世田谷	経堂	松丘町会	地域コミュニティ活性化事業	①令和7年11月桜小学校校庭②令和8年3月松丘町会エリアにて ①子どもからお年寄りまで世代を超えて共に楽しみ健康維持していけるイベントとして、桜小学校遊び場開放運営委員会との共催で「もろっこ大会」を開催する。 ②地域の子どもたちが松丘町会エリアを歩きながら多くの人と出会い、災害時に一時避難させてもらえる事業所や施設を知ってもらえるよう「子どもスタンプラリー」を開催する。
17	世田谷	経堂	経堂アトリエ	ご近所大学経堂キャンパス	いつでも、随時。経堂アトリエやその周辺で誰もが先生・生徒となり、ご近所のように気軽に参加できる場として「ご近所大学経堂キャンパス」を掲げ、セミナー、ワークショップ、交流会等を通して地域のヒト、モノ、コト、イキモノの資源活用、魅力アップを図ります。民家を活用した暮らしの空間で、茶道教室、ウクレレ教室、英会話教室、スタンダードグラス・ワークショップ、絵画教室、料理教室、音楽会、自主映画上映会、絵画展覧会等を行い、春夏秋冬の季節のフェスタでは各教室の面々が一堂に会し、より交流を深めていきます。年度末には活動を記録した小冊子を作成します。
18	世田谷	経堂	桜丘1丁目町会レディス会運営委員会	安心して暮らせるまちを目指して、顔見知りを増やそう	5月、8月、11月、翌年2月の日曜日1回ずつ 午後2時間 デイホーム桜丘にて桜丘1丁目とその周辺の主に高齢女性を招待し、前半1時間は講演会・講習会として情報や知識を得られるよう参加型活動を毎回企画して孤立する住民がいなくなることを目指す。後半1時間は健康維持増進のための講話、体操、歌、相談、そしてグループに分かれての茶話会で住民相互の交流を楽しむ。茶話会の茶菓子には桜丘1丁目町会の負担。そして世田谷警察のふれあいポリス、町会役員、桜丘小学校PTAの方々から地域の最新情報を聞いて社会との繋がりを実感できるようにしている。
19	世田谷	経堂	桜丘小学校 おやじの会	子どもを中心とした地域との繋がりを、学校等と連携して実現	1年間を通じて 主に桜丘小学校を中心として地域内各地で学校にて行うイベントに対して、地域周辺の告知や案内を含めた必要に応じた各種支援を実施します。8月には桜丘小学校にて「花火大会」を企画開催し、昨年度は全校生徒の8割にあたる800名が参加し、打ち上げ花火の紹介等も小学生が行うなど、大きな交流の機会になっております。今後、防災訓練や避難所訓練への支援など、町会や学校の連携を強化していきます。また、本団体の会員には、地域の祭りや商店街に關与しているメンバーも多数在籍しており、各地での行事の案内や参加の促進と交流も行います。
20	世田谷	経堂	桜丘すこやか体操クラブ	安らぎの調べ～「チェロとピアノ」	令和8年3月29日(日曜日)桜丘中学校音楽室 プロの音楽家とその指導を受けた若手演奏家の楽しレベルの高い音楽をまず堪能してもらうことです。そして演奏終了後に、主催者の司会で行われる交流会で自由に自分の思いを話します。出演者も同席していて、音楽の話題に加え孤独な高齢者がこの音楽家で感じたこと・個人の悩み・やりたいこと等の本音を聞き出し地域と繋がるきっかけを感じてくれること、そしてまた、同じ趣味を持つ地域住民相互の仲間作りにつながることを目指しています。
21	世田谷	経堂	市民活動団体 ZUTTO-KOKO	子供から認知症の高齢者まで、誰もが暮らしやすい地域づくり。	3つのカフェを各々毎月1回定期的に開催。桜丘区民センター談話室(認知症カフェ)代表の自宅(コミュニティ&ケアラズカフェ) ・コミュニティカフェ(多世代交流の場)、ケアラズカフェ(介護家族支援の場)、認知症カフェ(認知症当事者と家族の支援及び地域住民、専門職との交流の場) ・講演会、講座、勉強会の開催。 ・児童館とのコラボ企画(子供祭りへの協力)、図書館とのコラボ企画(アルソハイマー月間での特設展示) ・認知症アクションチームとの連携事業(まちづくりフェスタ(仮題))の開催。
22	世田谷	経堂	じゅんかんチャレンジ桜丘推進協議会	じゅんかんチャレンジ	2025年度夏から冬にかけて活動する。桜丘、経堂地区及び東京農業大学、桜丘小学校を中心に。 ・「じゅんかんフォーラム2025」の開催:東京農業大学で循環型社会を目指す団体を対象に開催。 ・「じゅんかん料理教室」の開催:桜丘小学校において生ごみ肥料「みどりくん」を使って育てられた野菜を材料に地域住民対象に実施。 ・「じゅんかん経堂日曜朝市」の開催:経堂農大通り商店街、経堂一丁目町会協力により烏山川緑道公園において「みどりくん」野菜の販売を実施。地産地消。 ・「環境・食育授業」の実施:東京農業大学後藤名誉教授・農大学生・生産者等の協力により桜丘小学校で土と農業、食育、環境をテーマに授業を実施。 ・情報誌「じゅんかんニュース」の発行
23	世田谷	経堂	世田谷区立経堂小学校 おやじの会	地域児童の豊かな精神育成と地域コミュニティとの更なる関係構築	年間を通じて季節ごとの行事を介して 世田谷区立経堂小学校おやじその週辺 世田谷区立経堂小学校(以下、経堂小)、経堂小PTA、地域町会、地域商店街、まちあそびの会と連携し、目標1回/月のイベントを企画。生き物にふれ、育て、命をいただく「どうぶつつかみ取り」、清掃前の小学校プールからヤゴを救出する「ヤゴ救出大作戦」、季節感のある「盆踊り」、「ウォーターサバゲ」、「お火大会」、「ハロウィン」、「クリスマス会」、「餅つき」などを行うなど、地域児童に非日常の体験を提供できるような事業や学校教育の補完となるような事業を行う。また、地域主催のイベントに参加して地域交流への活性化に寄与します。
24	世田谷	経堂	世田小地域ネット「いぶき」	つなげよう地域と世田谷小	年12回(防犯ハトロール)1月(世田谷小学校年賀状展) 世田谷小学校学区とその周辺、世田谷小学校外周掲示板 町会、PTAと協力し防犯ハトロールの実施(毎月) 学校外周フェンスを利用して交通安全運動、防災訓練、犯罪ゼロの日、地域行事、町会行事(古着、古布回収、フードドライブ等)、いよよ食堂(子ども食堂)の広報 世田谷小学校年賀状展を実施し災害時避難所としての認知を広げる。
25	世田谷	経堂	タウンズエイト	経堂・宮坂・桜丘スタンプラリー	2025年11月23日(日)経堂まちづくりセンター管内 各町会の集合地点からスタートし、8つの町会内の設けられた12～13か所のスタンプポイントを巡り、馬事公苑前のけやき広場をゴールとする「スタンプラリー」を実施します。参加者は8町会内在住者を対象としており、回収や掲示などによって出来るだけ多くの住民の参加を促します。スタート地点及びスタンプポイント、ゴール地点は各町会の役員及び有志が対応。イベント開催に当たっては経堂地区に拠点を置く団体、企業の協力を仰ぎ、提供された物品などは参加賞として参加者全員に配布します。雨天による中止を防ぐために予備日を設定。確実な実施を目指します。
26	世田谷	経堂	特定非営利活動法人世田谷桜丘まちづくり	桜丘を故郷とする子どもたちのための絵本づくり	2025年度中、毎月検討作業を重ねる。2026年2月に絵本として完成 NPOの事務所、町会事務所、神社の社務所、文化教室(制作作業) 1. 各地域団体で活動している人々と、話し合いを交わね、子どもたちに伝える項目の洗い出しと、絵本の物語のあらすじや登場人物など、キャラクターのイメージ作りなどを検討する。 2. あらすじがまとまれば、場面構成の絵コンテを作成し、セリフや説明書きをまとめる作業をする。 3. あらすじに沿って絵を作成し、全体を絵本としてまとめる。 4. 印刷にかける準備をする。 5. 出来上がった絵本を、小学校や幼稚園、保育園、図書館などに配布する。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
27	世田谷	経堂	特定非営利活動法人せたがや防災士会	地域の防災力と、知識・技術の向上を目指した学習会等の開催	①6月01日(日)成城ホール②9月23日(火)北沢タウンホール(予定)③1月未定区内の講演会等が出来る公共施設④3月未定区内の施設はないため、都内施設で検討 ①防災講演会1.6月1日「防災と能登・能登地震がおきた時、初動対応を含め、どのように行動したかの体験談を聞き、自身の防災意識を見直す ②防災講演会2.9月23日「防災と救援」災害時、通常の状況でない中でおこなえる救援を学ぶ、救急救命講座 ③防災講演会3.令和8年1月頃「防災と在宅避難」災害時に在宅避難が可能になるように、家屋倒壊が起き難くするなど、視点を変えて、平時からおこなえる対処対応法を学ぶ。 ④防災イベント1.令和8年3月頃「防災施設見学会」において災害について学び、防災に役立てる。 以上、すべて、地域防災・避難所運営に関わる方、および地域住民と一緒に学び災害に備える。
28	世田谷	下馬	宮坂楽々倶楽部	健康と安全安心講座	健康と安全安心できる街づくりのため、下記の5回を計画しています。経堂地区にて開催 ①現役の警察官とスマホの専門家による、特殊詐欺被害に遭わないように。②「脳トレ教室」のベテランによる脳の活性化を促し、認知症の防止に役立つように。③温泉の分析の専門家による、温泉地の特徴の紹介などにより、高齢者の外出を促す。④お笑いを中心とした落語や大道芸により心身ともに活力が出るように。⑤「人生100年時代の生き方」について在宅医療の専門家により終活、日常生活に役立つ話により、高齢者が少しでも安心して生活ができるように。
29	世田谷	下馬	世田谷ゴミ拾い研究所	地域の清掃事業、小学校での出前授業、環境イベントへの参加	月1回 区内小学校、町内地域にて ・町内、公園の清掃活動を月に1回程度行う。 ・小学校4～5年生向けのゴミ問題をはじめとした、地球温暖化への取り組みについて出前授業を行う。 ・せたがや環境フェスタへの参加、主催のイベントを企画し、地域の皆さんにゴミ問題をはじめ環境問題について周知し、広める。
30	世田谷	下馬	繋組	地域と子供たちの未来を繋ぐプロジェクト2025	駒鑿小学校・町内・近隣公園等で 駒鑿小学校の在校生・卒業生の父親が中心となり、地域の方・学校教職員もメンバーとして活動している駒鑿小学校おやじの会「繋組(つなぐみ)」による、子どもの健やかな成長と地域の健全な発展をめざす年間事業です。 ・地域行事・避難訓練の運営・参加協力を通じた地域との交流(スタンドバイ設置訓練) ・地域と学校の子どもの保護者を繋ぐワークショップ等の開催 ・町内会の協力をうけながら子どもたちとのイベント、学校へのお泊り体験、やきいも提供など ・スポーツ活動を主催し、会員に留まらず地域の方の参加を広く募り活動(昨年度実績:会員以外の参加者約20名)、またオール世田谷おやじの会・世田谷区小学校PTAや他校団体との交流 ・活動計画検討にかかる会館使用、活動案内・報告にかかる広報誌作成・報告会の開催など
31	世田谷	上馬	仲間る会	中丸小学校を中心として、地域全体の連携を目指す交流事業	年間を通じて 中丸小学校を中心とした地区 中丸小学校在校生の父親が中心となり、中丸小学校やなかまるPTA各町会等と連携して児童の健全な育成と地域相互の連携を図る年間事業です。登校時における、あいさつ運動により児童や地域住民との交流を図り、PTA、児童館等が主催するイベントへの協力、運動会等学校イベントへの協力、防災訓練など町会等が主催する行事への参加により、各コミュニティとの連携を目指します。また、オール世田谷おやじの会、近隣小学校おやじの会との交流や懇親会の参加など。
32	世田谷	上馬	上馬東町会	第11回上馬公園自然と親しむ体験フェスタ	2025/10/25 上馬公園 参加フリー【自然と楽しむ体験フェスタ】柿もぎ体験や皮むき競争、在宅実士会による柿レシビ発行、普遊び等地域の子供達に体験する場作り、災害時に助け合える人作り。行政(世田谷警察署(防犯活動と広報)、世田谷消防署・消防団と連携し町かど防災コーナー、初期消火体験。(上馬まちづくりセンター。))電力、ガスのインフラ会社が災害時の展示説明。近隣小中学校PTA、中里商店街の協力し模擬店。災害時のWC対策コーナー。『野良猫対策委員会』連携。ハロウィンの時期なので役員が仮装し来場者と楽しみ語らい。川場村産直販コーナー、古着等(365日回収)バザー有。開催時間は10:00～15:00の短時間に全力で取り組む。
33	世田谷	上馬	グループippo	地域みんなで考える「飼い主のいない猫のコト、デキルコト」	年間を通じて 三軒茶屋を中心とした近隣地域において ①地域住民と連携した地域猫活動の推進 ②飼い主のいない猫に関する「わかりやすく正しい知識」の普及啓発活動 ③関心の輪を広げるためのPR活動(イベントや交流会)を開催し、相談しやすい環境をつくる
34	世田谷	梅丘	小泉公園ふれあいフェスタ実行委員会	小泉公園ふれあいフェスタ 2025	令和7年10月4日(土) 世田谷区小泉公園にて “防災・防犯・環境”をメインテーマに子どもも大人も楽しめる“お祭り”を開催します。地域の皆さまとともに多様な活動を展開します。世田谷区防災・消防署・消防団・警察署・清掃事務所の協力を得てAEDや消火器の使用、煙中行動などの防災体験訓練、消防車両・パトカー・白バイ・ごみ収集車などの展示と撮影会を行います。一方で実行委員会メンバー団体による防災などの出展、バザーや模擬店、演奏会などの催し、またスタンプラリーも行う予定です。万一、当日が雨天の場合は区立駒沢中学校に場所を覚えて行います。
35	北沢	梅丘	梅丘1丁目町会	梅丘花の会	令和7年5月29日、6月7日、10月30日、11月6日 梅丘まちづくりセンター、すまいる梅丘、ノテ梅丘 梅丘地区は障害者をお持ちの方が多く、災害発生時の障害者の方々の対応の難しさに困難を感じており、日常の交流を深めることを第一と考え、すまいる梅丘、ノテ梅丘との絆を強める中で、避難所運営等の示唆を得る。また、梅丘まちづくりセンター・社協・あんしんすこやかセンターが同一施設に入り、福祉の体制が充実しているため、活動フロアーを利用される方々とも花壇を話題に交流を深める中で、防災意識の向上や街をきれいに等の啓蒙活動を進める。
36	北沢	代沢	城山小学校オヤジの会	城山小学校を拠点とした、親子と地域活動を連携・促進する事業	城山キャンプ(10月)のほか、城山小学校を拠点城山とする学校行事・地域イベント 小学校在校生の父親が中心となり、子供達の健やかな成長と地域活動への連携促進を目指した事業を展開する。 ・学校行事での学校やPTAと連携してのイベント運営やハロール等サポート実施、およびその実施の各種準備作業を通じた地域在住の父親の協働・交流 ・地域行事の手伝い、防災体験、救急出し訓練等の運営等を通じた地域との交流 ・保護者家族を含めた地域住民と子どもをつなぐ、こども祭りの支援やワークショップの開催 ・地域団体やオール世田谷おやじの会等の他団体との交流も含め、活動計画検討にかかる会場使用、活動報告会や懇親会の開催など 金世代対象
37	北沢	代沢	池ノ上イメージアップ推進協議会	池ノ上のイメージアップ推進	①春②初夏③秋 池ノ上地域 ①さくらフェスティバル(商業会と協力した春の活性化イベント) 地元中学校茶道部有志・地域剣道教室とコラボした野点茶屋を提供。 ②池ノ上から世界の「ケイタイ」を考えてみる(講演会) 池ノ上在住の講師を招き、いろいろな世代の地域の方々を対象に、変わり行く経済の動きや日々の生活に関わる事柄について意見交換しながら一緒に楽しく学ぶ。 ③ハロウィンの夜を楽しむ。 地元小学校・保育園・幼稚園や商店街と協力した手作りの飾り物で彩り、地域住民・PTA・児童館・青少年交流センターによるゲームコーナーを設置し池ノ上地域を楽しむ。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
38	北沢	代沢	池ノ上こどもとまちプロジェクト	子どもをまんなかにまちをつなぐプロジェクト	①2025年7月26日(雨天)の場合は7月27日参院選の場合は8月9日)②2025年8月30③2025年10月18日 ①池ノ上盆踊り 地域の団体に協力を呼びかけ、盆踊りや舞台などを実施する。子どもから大人まで、地域の人たちが集い、楽しめるイベントを目指す。 ②夏のお楽しみ会 校庭を使った花火や、体育館での映画上映を実施する。子どもと地域の大人が混ざり合って、花火や映画鑑賞を楽しむことに加え、学校の2学期が始まる直前に楽しいイベントを実施することで、子どもたちの学校に行きたくなる気持ちを向上させられるよう目指す。 ③ハロウィンの夜を楽しむ 地域の店舗等に協力をもらい、子どもたちと地域との交流を図ることを目的に、ハロウィンイベントを実施する。
39	北沢	代沢	スマイリーひろば	みんなのおんがく スマイリーひろば	月に1回 代沢まちづくりセンター内 地域の0歳から小学6年生までとその保護者を対象に音楽演奏を通したワークショップを行い、楽器づくりやバイオリン体験コーナーなどを実施し、プロのミュージシャンの演奏のもと、参加者全員が自由に音楽を楽しめる催しを行います。毎月の音楽ワークショップを通して、子育てをしている人同士の交流が生まれ、コミュニティの活性化、地域活動への参加促進に波及していくことを期待しています。
40	北沢	代沢	世田谷伝統芸能に親しむ会	伝統芸能・日本舞踊を身近に感じてもらい地域を元気にしよう	主催事業:令和7年6月～9月 共催事業:令和7年7月～令和8年3月 代沢東地区会館ほか 子供達に日本舞踊体験の参加を促し、地域の方々との多世代交流を目的として、ふれあい体験を行います。この活動を通して、年齢の離れた方々との関わりを自然と学ばせ、社会貢献を担う人材を育成することが狙いです。講習や練習の場には地域の方々も参加していただき、町会や高齢者クラブでの披露の場やワークショップなどを設けるなどして、日本の伝統芸能を学んで頂きたいです。
41	北沢	代沢	代沢子育ておうえんだん	代沢こどもフェスin東地区会館	令和7年11月30日(日曜日) 代沢東地区会館 子育て中の親子を対象に、地域の活動団体が応援していることを知ってもらう機会として、「代沢こどもフェスin東地区会館」を開催します。フェスでは、人形劇、音楽とあそぼう、手がたえたアート、手づくりおもちゃ、わらべうた、日本舞踊、ミュージックベル演奏、多言語絵本読み聞かせ、点字しおり、輪投げ、コマ回し、ポッチャ、シュミレーションゲーム等の体験を通して、地域に安心して馴染んで知り合いを増やす機会を作ることを目指しています。
42	北沢	代沢	代沢5丁目東町会	地域の絆で私たちのまちは、私たちが守る！！	災害企画:11月 バトロール(年/10回) 日々の清掃活動(月/10回程度) 代沢5丁目東町会周辺 防災企画 * 消火器を使った初期消火 * 温かい避難食と作り方 * 町会にあるものを使った災害救助(ジャッキを使った人命救助) * 発電機使い方
43	北沢	代沢	代沢地区町会連合会	代沢地区一斉防犯パトロール	10月 代沢小学校(集合・決起集会)～各町会エリア(パトロール) 1 決起集会 防犯パトロールなどを実施している代沢地区内の全町会と様々な公益的団体や一般区民が代沢小学校に集合し、決起集会を行い、士気を高める。 2 一斉防犯パトロール 決起集会後、各町会はその他の団体・一般区民とともに、のぼり旗を掲げて各々の地域までの間及び自地域内をパトロールする。
44	北沢	新代田	代沢中町会	安心・安全なまちづくり	9月23日(鎮守の社の防災フェスタ)毎週木曜日(防犯・防災パトロール) 北澤八幡神社 町会内 鎮守の社の防災フェスでは町会員並びに近隣住民に呼びかけ、発災時に備えるための防災訓練(救命救急や通報等)を体験してもらう。また、携帯トイレの使い方、備蓄用品の選択方法や利用方法、備蓄食品の利用方法、スタンバイ作操作訓練などを体験することで、共助の意識向上やコミュニティ醸成を図る。・毎週防犯・防災パトロールを実施し、町会エリアの見守りや啓発活動を行うことで、安全安心な地域づくりを目指す。
45	北沢	新代田	おはなしカラフル	絵本やおはなしで地域の仲間とつながろう！	①7月24日②毎月1回 ①大原北町会会館②大原区民集会所 ①「児童文学作家 杉山亮氏による講演会」・「児童文学作家の杉山亮氏をお招きし、小学生から大人まで楽しめる講演会を開催。 ②「絵本の勉強会」・「下北沢小学校など集団の子供たちに向けて絵本の読み聞かせやすばなしの語りをする大人向けの講座を開催。
46	北沢	新代田	下北沢小学校PTA	下北沢小学校をもっと地域の人に知ってもらおう！！	8月末 下北沢小学校にて 創立10周年を機に継続できる夏のイベント、お祭りを開催する。ポスターも作成し、町会等へ回覧を考えている。この取り組みにより学校、児童、保護者、町会、商店街など日頃から声を掛け合えるネットワークを構築したい。
47	北沢	新代田	世田谷代田SAP	世田谷代田を住みよく安心なまちにしようプロジェクト	1年を通して 世田谷代田駅周辺地域 ①世田谷代田駅周辺の環七壁面のメンテナンス(壁面のペンキ塗り・イラスト修正)及び側道清掃(5月と11月) ②世田谷代田駅近の代田町を見学する広場にて、田植え(5～6月)、稲刈り(10月予定)また、オタマジャクシやチビカエルなどの観察もできます。 ③だいたフェスタ(12月予定)代田小学校にて開催する地域のことも持ち、代田地区の子どもたち、代田小PTA、小学校、町会、羽根木ブルーバークなど地域の団体が集い、地域団体の発表や子どもゲーム、フリーマーケット他、様々な活動予定 ④地域の街づくりについて住民目線で考えるSAPワークショップ(9月、3月予定)。
48	北沢	新代田	代田小おやじの会	代田小における、子供たちのための学校・地域・家庭の連携事業	小学校や代田小PTA、町会、地域団体、消防等と連携して、3か月に1回程度のイベントを実施する。具体的には定期的に開催される地域の避難所運営委員会の参加(11月・2月)、地区班同士のつながりを再認識し、強化するための水でつぼイベント(7月)や、災害時にも対応できるよう防災訓練を兼ねた大釜や飯壇を用いた食事作り、災害時に用いるテントを使用した校庭での宿泊訓練を含めた校庭キャンプ(11月)、代田地区の地域団体の催しであるだいたフェスタ(当金は共催)への参加(12月)、小学校のプールを用いつつ、地域にかかわるあらゆる人・団体との連携する事業を行い、子供たちにとって安全・安心な地域づくりの実現を目指す。
49	北沢	新代田	代田睦会	代田の魅力を知って貰おう	2025年9月20日・21日 代田八幡神社お祭り 代田八幡神社で行われる子供祭り、大人祭りの企画運営、広報紙やチラシを作成するなどの広報活動を行う。その他、1月の三土代餅つき、2月のせたがや梅まつり等のイベントの参加やお手伝いをする。
50	北沢	北沢	東北沢睦会	東北沢を再発見	通年 月1回程度 北沢三丁目公園を中心に メンバーは「東北沢自治会・東北沢商店会などの運営に参加しているため、多くの東北沢のイベント・行事に参加するきっかけになるよう東北沢の魅力をアピールしていきます。地域の方々には東北沢地区で行われるイベントを知って貰い参加してさらに一緒に運営にもつ参加してもらうきっかけを作るために広報誌(ポスター・チラシ等)などを作成して北沢1丁目・3丁目の住民・店舗に配布します。東北沢睦の様々な活動(お祭り・餅つき・お花見、他団体主催の北沢祭り・ありがとう祭り・ラジオ体操等)に、参加、お手伝い、ご協力頂くことで、地域の交流の場を活性化し、地域全体で交流を深めて参ります。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
51	北沢	松原	NPO法人ジョイントT・M	「ここからカフェ」～お茶飲みながら 何でも話そう～	毎月第4週金曜日 13時から15時まで 8月、12月は休み、1年10回 うめとびあ 世田谷区保健医療福祉総合プラザ1階「研修室B」 参加者は、予約不要でどなたでも参加できる。また、心に不調を抱えている、一人暮らしや孤独を感じている方々が、居場所として楽しめる場でもある。 全2時間：アクティビティ1時間、小グループ話し合い1時間 アクティビティは笑いヨガ、バステル画、ボードゲーム、コラージュ、「自分を知るワーク」音楽療法など様々を提供している。アクティビティを共に体験することで参加者同士のコミュニケーションが広がる、地域の絆ができる。グループでは少し心配なこと、気になったことなどを話し、みんなで共有できるように、ファシリテーターが入ることににより充実した時間になる。個人的に相談したい方は無料相談も受け付けている。※ファシリテーター・グループワークにおいて、中立的な立場で話し合いを促進し、参加者の相互理解や合意形成を支持する人
52	北沢	松原	健康ウエズデイ運営委員会	健康ウエズデイ	年間を通して毎週木曜日19時～21時 世田谷区立梅丘中学校 体育館・格技室 ・ショートテニス・フットサル・卓球・ポッチャ等 子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツ体験の場の創出、提供 ・フットサル体験会を行い、フットサルの普及と共に活動仲間を増やしていきたい。 ・ポッチャ体験会を行い、ポッチャの普及と共に活動仲間を増やしていきたい。 ・フットサル体験会→「9月頃を予定」 ・ポッチャ体験会→「10月頃を予定」 ・ショートテニスは順調に活動できているので継続していきたい。 全世代対象
53	北沢	松原	松原5・6丁目自治会	第10回松原の文化祭「ふれあい絆フェスタ」	2025年11月29日(土) 都立 光明学園 地域の子どもから高齢者までが一同に集うイベントを開催し、地域住民同士のふれあいの場として活用することで、多世代の交流を図る。楽器の演奏、ダンス、声楽(以上ステージ使用)、書画、写真、手工芸品、陶芸などの作品の発表、地域活動団体紹介などの開催を行う。
54	北沢	松原	松原三・四丁目自治会	地域の子どもは地域で見守る「すくすく育て“松原っこ”」	防犯パトロールは松原3丁目および松原4丁目、わくわくキッズフェスタは弁天児童遊園にて 防犯パトロールは毎月「わくわくキッズフェスタ」は11月3日 防犯パトロールを定期的に実施し、子供たちの安全を確保する。また、11月に弁天児童遊園で地域住民と子どもたちのふれあいの場として「わくわくキッズフェスタ」を開催し、世代を超えた交流を図るとともに地域の絆を深めていく。
55	北沢	松原	世田谷区松原二丁目町会	落書き消しと防犯パトロール	通年 落書き消し(3月) 松原二丁目町会の地域、明大前駅周辺、通学路 松原二丁目町会と商店街が中心となり、高校、大学、企業等、様々な団体、住民の参加を促し、地域の清掃、落書き消し、シールはがしを行う。そのために回覧板や町会掲示板を活用する。通年で小学生の下校時にパトロールを行って、防犯に対する意識の向上。
56	北沢	松原	明大前駅周辺地区街づくり協議会	日本の季節の習わしやイベントを通じ、災害に備えて仲間になろう	七夕(小学校、保育園、明大前駅通路、市民緑地)・正月飾り(小学校、保育園、市民緑地)・協力の灯(明大前駅南口・スタンプラリー(松原町内の井戸) 七夕まつりや正月飾りでは、日本伝統行事を伝えると共に子供供と交流の場を作ります。七夕では短冊を使って街に対する要望を収集。街の声を広く集めます。正月飾りの竹は竹燈籠に再加工。松原小BOPの生徒さんの「震災への思い」が書かれた3月11日「協力の灯」が点灯。駅前委にて災害時の援助・協力を呼びかけ、同時に震災対策用井戸の広報活動も行います。伝道と手押し判の判別がつく「令和7年度版震災対策用井戸マップ」を更新作成し配布。10月町会と共催にて「災害対策用井戸スタンプラリー」を実施。9月1日と3月11日には町会の協力の下、震災対策用井戸の旗を所有者宅に掲げ、震災対策用井戸の周知。地域の絆を強めます。
57	北沢	松沢	赤堤1丁目町会	サウンドスケープin赤堤コンサート	10月、12月、3月の3回 赤堤小学校多目的室、東京新教会 サウンドスケープin赤堤コンサートは今までに55回のコンサートを開催しました。初回のギターとピアノを皮切りに弦楽四重奏、民謡演劇、華と尺八、ゴスペル、二胡など多種多様な音楽を近隣の方々に楽しんでいただいています。演奏者には日頃身近にない楽器の紹介や、演奏音楽・作曲家の時代背景など解説もしていただいています。今年度も上質な音楽を身近な場所で聴いていただくべく、JAZZピアノ、マンドリンオーケストラと小学校合唱団、吹奏楽アンサンブルのコンサートを予定しています。ご近所に住んでいながら、顔見知り程度だった隣人が交流する時間を共有することで、会釈から対話のできる関係になることを目的としています。
58	北沢	松沢	赤堤に文化を！六所の森の会	第39回六所の森クラシックコンサート	2025年10月5日・赤堤六所神社境内 赤堤2丁目にある六所神社境内の神楽殿を舞台にプロのアーティストによるクラシック曲を中心とした演奏会を開催します。秋の夕暮れ時、かがり火の中、聴く幻想的なコンサートは忘れられない思い出となります。入場無料で日没開演。 昨年は、珍しい楽器スティールパン(Steelpan)によるバンドの音楽をお楽しみしました。今年は、グレートブリテン大園のスコットランド伝統楽器であるバグパイプバンドを企画しました。また、八丈町との長年の連携も深まっており、八丈太鼓の演奏で来場者を迎えます。今年も町会・自治会や地域サークル等のご協力のもと、参加者と交流が図られるよう新しい内容に挑戦します。
59	北沢	松沢	特定非営利活動法人せたがやオルタナティブハウジングサポート	町会と連携して進める地域の防災活動PARTⅡ	年間を通して赤堤1丁目町会内で実施。地区防災計画の実践として、今年度の取り組みは(1)～(4)のとおり。 (1)正確な消火資機材分布図の作成と配布、初期消火空白地帯の見極めと消火資機材配布の働きかけ、安否確認方法の確立、「無事です」ブレードの掲示徹底周知、町会本部の情報に関する役割を確立、町会本部となる場所の確保、町会の防災部での月1回の会議での具体策検討。 (2)全町会内で回覧板で報告し、意見を集約 (3)今年度の活動報告と来年度の方針を立てる赤堤1丁目防災会議の開催 (4)年3回の防災訓練のほか、町会イベントでも楽しく防災意識を高める規格を盛り込んでいく。
60	玉川	奥沢	奥沢地誌保存会	郷土奥沢の歴史関連資料の収集及びび活用・普及活動	奥沢1～6丁目、東玉川1・2丁目、玉川田園調布1・2丁目、及び歴史講演・展示等の要請がある地域で開催 ・本会主催又は共催・協力の歴史展示や歴史講演会などの開催。 ・本会主催の歴史講演会を、年3回開催(9月・12月・2月頃を予定) ・共催又は協力の歴史講演や歴史展示は、要望等により随時積極的に開催する。 ・地域内3小学校で郷土の歴史の授業、私立学校では年4回の歴史講座。 ・会ホームページの内容充実と、閲覧者との交流促進を通年で実施。 ・チラシ、リーフレットの作成・提示・配布等により、本会活動の周知広報及び行事等への参加・協力の呼びかけに活用。
61	玉川	奥沢	みかも保存会	奥沢海軍村当初の建物と庭、その歴史をも伝え残していくために	2025年6月～2026年3月(小冊子作成)・2025年12月(絵手紙ワークショップ) 「奥沢海軍村かきりの風景」は区の地域風景資産に選定されていますが、昭和60(1985)年には20軒ほどあった海軍村の建物は、いまでは3軒を残すのみで、その中でも一般公開しているのは「読書空間みかも」だけとなりました。100年からの奥沢の歴史をずっと見つめてきた建物や庭の木々をこれらも維持するだけでなく、文学と向き合う機会の一つとして絵手紙のワークショップを開催し、私設図書館としての活動のほか、歴史を考えるような機会や冊子をつくり奥沢交差点等での配布等をお願いすることで、地域の方々により一層奥沢を知り、地域への愛着をも深めてもらえるように取り組んでまいります。
62	玉川	九品仏	ここからカフェ九品仏	ちょっと息抜きしたい、話したい場所 ここからカフェ九品仏	4月 歯科衛生士さんから歯の健康 5月 視覚障害者も楽しむブラインドダンス 7月 すばなしを楽しむ会 8月 戦後80年証言ドキュメンタリー「東京大空襲」上映 9月 フレイル予防「楽笑の話」10月 災害関連のお話 11月 地元芸人「うそまことジョー」 12月 手話ダンスとオカリナ演奏 1月 骨粗鬆症について医師から聞く会 2月 食品添加物を考える 以上を九品仏複合施設活動フロアにて原則第4土曜日13:30～15:30まで企画しています。
63	玉川	九品仏	子ども会少年団を育てる世田谷センター	地域に子どもの異年齢集団を育てよう	年間：近隣公園、小中学校、地区会館、活動フロアー、商店街、新潟キャンプ場 異年齢の子ども達による集団外あそびが中心。月2回の近隣公園での外遊び、地区会館等を利用したギター講習会、ボードゲーム等をしながらちよつと年上のお兄さんお姉さんと語り合う中学生会。本番まで何度も会議や訓練を重ねて仲間意識を育んで臨む夏のキャンプ、近隣の商店街のハロウィーンへの参加、クリスマス会、話し合いで決めたテーマについて、指導員が学び、会議を重ね、学んだ事を子ども達に伝える青空学校。その他、地域の盆踊りや、新春こどもまつりの手伝い、秋にはたぐ木公園で行われる外あそびの祭典あそび万博へ参加。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
64	玉川	九品仏	玉川田園調布防犯パトロール隊	「安心して暮らし続けられるまち」を多世代に広げるまち守り活動	毎日の防犯パトロール、毎月の安全安心まちづくりニュース、年に2回の勉強会：玉川田園調布1丁目、2丁目とその周辺地域 ①防犯パトロール活動の継続と犯罪発生データの蓄積による予防防犯を目的とした広域データの分析（毎月） ②「安心・安全まちづくりニュース」の発行と事務局会議によって地域の安全に関する情報共有を進め、防犯パトロール隊員の拡大を図る（毎月） ③安心・安全まちづくりに対する関心を高めるために防災、交通安全、高齢者・子どもの見守りをテーマとしたシンポジウムを開催し、参加者の年代層を広げ地域の絆づくりを進める（9月と2月） ④周辺町会及びPTA、玉田シニアサロンと連携し、防犯パトロール活動のサインである首下げ防犯カードの周辺地区への普及を図る。（通年）
65	玉川	九品仏	特定非営利活動法人玉川まちづくりハウス	九品仏地区の多様な活動団体による街角保健室 2025	2025年6月～2026年3月にふくろうクリニック自由が丘、デイ・ホーム玉川田園調布他、参加団体各自の活動場所で開催 『街角保健室』は誰かと話したい時、一息つきたい時に立ち寄れる近所の心地いい空間です。地域ボランティア団体がお待ちしています。必要としている方へ、地域の居場所への一歩促すことで、人々の健康や幸福度を向上させられたら、という非医療的な処方、社会的処方を目指します。当団体は本活動の中で趣旨に賛同する協力団体相互、各団体と町会との絆が強くなることを期待して団体間をネットワーク構築していきます。
66	玉川	等々力	尾山台中学校おやじの会	花壇・焼き芋作りを通じ地域の方々と共に生徒たちに体験の場を提供	2025年11月上旬：尾山台中学校 おやじの会は尾山台小学校及び地域で開催される行事やイベントに縁の下の方持ち、時には主催者として参加し、生徒達や地域の方々に文化、地域連携を体験できる場を提供。「花壇づくり」では事前にチラシ配布の上、11月に商店街や近隣住民と生徒達と協力し、一緒にハンジー・チューリップなどを植えます。開花する春先には学校沿道も色づくため近隣住民の方への美化意識を向上促進します。「焼き芋づくり」でも事前にチラシ配布の上、生徒と一緒に焼き芋づくりを体験し、出来上がった焼き芋を生徒および地域、近隣、商店街の方へ提供。花壇や焼き芋を通じて、生徒は地域（商店街や近隣住民）と交流し、自身の将来の貴重な経験をしてもらっています。
67	玉川	等々力	尾山台小学校おやじの会	「地域の子どもは地域が育てる」を理念とし、子供の健全育成に協力	尾山台小学校及び地域で開催される行事やイベントに縁の下の方持ち、時には主催者として参加し、子供達や地域の方々に文化、スポーツを体験できる場を提供していきます。「サバ・イバルキャンプ」では小学校の体育館や校庭を利用し、地域の子供達やその保護者様を対象に災害時の対応を経験してもらったり、防災意識の向上の講演会を実施しております。「ワクレキキッス」は地域の子供達と保護者を対象に希望者を募り、6～10月に小学校や中学校にて練習会を実施。尾山台フェスティバルをはじめとしたイベントへの参加、地域の方々との交流を図ります。また、「E-Oyaji」ではお父さん達の職場体験やものづくり体験（プラスチックリサイクル体験、JAL紙ヒコーキ作り教室等）を行ってもらい様々な経験を積んで自身の将来の参考にしてもらいます。
68	玉川	等々力	玉堤小学校おやじの会	地域の活動と子どもたちの笑顔のために	月1回夜警パトロール、月1ごみ拾い、6～7月おやじの会ユニフォーム作成、8月末アドベンチャーin多摩川：玉堤小学校周辺、多摩川など ①夜警パトロール：月1回地域の方や保護者と一緒にパトロールします。 ②ごみ拾い：地域の方や保護者、子どもと一緒に通学路のごみ拾いをします。 ③おやじの会ユニフォーム作成：おやじの会活動を地域の方に知っていただくためにおやじの会ユニフォーム着用。 ④アドベンチャーin多摩川：世田谷区教育委員会や実行委員会が主催するアドベンチャーin多摩川に参加するために、地域の方や保護者に協力して頂きイカダを作成、イベント当日は地域の方に応援して頂く。おやじの会はイベントの準備や当日の警備も行っています。
69	玉川	等々力	玉堤小学校PTA	地域や学校保護者で協力し、子供たちに様々な体験を届けよう！！	年3回（あいさつ運動）7月・8月：町内会の盆踊り 9月：町内会お神輿10月：玉堤フェスタ 玉堤小学校在校生の保護者が中心となり、子供たちや地域の方が交流できるようなイベントを主催する。 ①地域で活動している団体のパフォーマンスや体験イベント、近隣福祉施設による体験コーナーなど地域全体で作る玉堤フェスタを開催し、子ども達と近隣住民の交流の場となり、顔の見える付き会合を目指す。 ②あいさつ運動を地域の自治会でも日程共有、地域行事をPTAへの日程共有をそれぞれ行う。それぞれに参加しあうことで町内会と保護者のつながりを持つ。 ③学校行事のライブ配信を行い、地域の方々にも行事の様子を共有し、学校のことを知ってもらう ④行事内容を広報誌や動画、写真としてまとめ配信する ⑤町内会の盆踊りやお神輿に参加し、地域の方との繋がりを持つ
70	玉川	等々力	玉堤小コミュニティ	玉堤小学校と地域をつなぐ活動	通年：玉堤小学校 校区での開催 玉堤町会や玉堤小学校、同PTA、同おやじの会、玉堤みどり会などと協力して、広報紙「玉堤小通信」の年6回発行、ラジオ体操、餅つき体験を開催し、様々な方へ参加を呼びかけ「顔の見えるお付き合い」の輪を広げて、子どもたちの安全と地域の防災防犯に役立てる。
71	玉川	等々力	等々力小学校おやじの会	子供の健やかな成長を目的とした親と学校、地域の連携	年間を通じて：等々力小および関連場所 1 等々力小あいさつ活動を自治会の掲示板に掲載しおやじの会も参加することにより、近隣住民および自治会とのコミュニケーションを促進する。 2 近隣自治会主催の防災訓練、避難所運営訓練に参加し、有事の際には円滑に行動できるよう連携を強化する。 3 学校行事のライブ配信により、地域に開かれた学校づくりを支援する。 4 等々力小学校PTAおよび近隣児童館のイベントに協力し、児童と地域住民とのふれあいの場を増やす。
72	玉川	上野毛	おでかけサポーターズ	一般公共機関を一人で利用困難な方々が外出できる環境実現。	毎月水曜日の午前中：等々力～野毛～二子玉川 毎月水曜日に等々力～野毛～二子玉川のコミバス路線で午前中に3往復の運行を、社協、野毛町会、尾山台商店街、玉川地区民生委員、まちづくりセンター、地域ボランティアと連動して運行する事によって地域コミュニティを構築していく。
73	玉川	上野毛	特定非営利活動法人ら・ら・ら	地域のみんなで活性化 in 楽ちん堂カフェ	8月から3月にかけて楽ちん堂カフェ、野毛青年育成支援センター、等々力児童館、友愛十字会で開催します。 特定非営利活動法人ら・ららの拠点である楽ちん堂カフェにて「地域住民の健康づくり」をテーマにしたイベントを開催します。華道など内面から意識した健康だけではなく、ご自身での日々の健康づくりにつなげることで地域住民の活性化を目指します。イベント情報はポスターを制作し、SNSでの宣伝、チラシを配布していきます。 ・8月 植物を利用した間接照明を制作する講座を実施予定 ・10月 華道を通してメンタルケア講座を実施予定 ・11月 植物を利用した間接照明を制作する講座を実施予定 ・12月 楽ちん堂のカフェ内をギャラリー併用して区民展を開催する ・1月 書道を通して、メンタルケア、集中力向上につながる普通教室を実施予定 それぞれの講座で制作・展示した成果物を連携団体の施設に展示する
74	玉川	上野毛	中町4・5丁目町会 防犯部	日だまりレンジャーと緑のレンジャーで結ぼう中町コミュニティ	緑のユニフォームを着用して（各文差点や十字路で）小学校の登下校見守り、午後6時締切の新BOP児童の各家庭への送り届け。（産経新聞、読売新聞、公明新聞、東京都庁の子供見守りの掲載等で、話題になりました。） 町内夜間パトロールは、毎週土曜日に役員以外的一般参加者と共に和気藹藹で続いています。 上記活動のほか、各行事の警備を、行っています。
75	玉川	上野毛	ペット防災せたがやネットワーク	防災力のある地域づくりのためのネットワーク	10月11日、11月9日、12月13日、1月10日、2月21日、3月7日 シモノノ学園国際動物専門学校 シモノノ学園国際動物専門学校にて、獣医師により、動物の生態、避難時の過ごし方、必要なしつけ、心身の健康維持などについて学び、ペット同行避難を行うために大切な知識を習得していく全6回の連続セミナーです（単発受講も可能）。また、意見交換などを行いペット防災のマニュアルづくりや避難所設置にあたってのルールづくりにつながるよう発信していきます。
76	玉川	用賀	大山みちおこし委員会	大山道場（大山街道の宿場町として発展した用賀エリア周辺の歴史の伝承）	11月に講演会・まち歩き、2月～3月に展示会を用賀まちづくりセンター3回活動フロア会議室で開催します。 1. 大山街道歴史講演会 大山街道や地域歴史の講演を予定 2. 大山街道歴史散歩 講演会に関連したまち歩きを実施 3. 大山街道歴史散歩フリープレートを作成して参加者や地域の方へ配布 4. 世田谷区信用金庫用賀支店で展示会（講演の内容を写真で展示する。）

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
77	玉川	用賀	上用賀一丁目まちづくり協議会	災害に強く、暮らしやすい環境作りと愛着の持てる地域愛と絆作り。	年間を通し「チラシ情報」8月末「子どもハトロール」12月末「年末ハトロール」3月「バス交流会」 上用賀一丁目内 ・私学である高等学校の1室をお借りし、毎月スタッフ会議を開き、近隣の情報交換、事業計画を遂行する話し合いをします。その結果全戸にポストイングする「上用賀一丁目まちづくりニュース」(チラシ)による情報発信をしています。・防火、防犯、防災に向けた地域の小学校2校の郊外PTA協力の基、「子どもハトロール」大人が主で行う「年末ハトロール」など実施。・地域住民の交流を目的とし、しそ車中でも災害への備えや普段からの共助の話、詐欺犯罪の注意をする「バス交流会」を実施しています。
78	玉川	用賀	用賀地区安心・安全推進会	安心・安全なまちづくり推進のため、町会相互の協力及び助け合い	年間7回チラシ発行 防犯講演会(8月)、防災講演会(11月) 町会・管理組合・近隣小中学校 用賀まちづくりセンター 現在、行っている取り組み事業として防災(在宅避難や事前の備えなど)や防火(家庭内に潜む火警発)や交通(自転車のマナー向上や歩行者等の事故防止など)そして防犯(犯罪対策や被害防止策)などについてさらに調べ、協議し、より進化充実させてチラシにし、発信してゆきます。 専門家の話を聞くために「講演会」(8月、11月に開催予定)を開き、専門知識の定着を図り、住民自らが注意し考える力を養ってゆくことを期待します。
79	玉川	用賀	陽果会	希望 絆 感謝 〜のんびり ひととき〜 おたがいさまの会 陽果会	毎月及び必要に応じて随時開催 用賀まちづくりセンター活動フロア・玄関・玄関前 陽果会アトリエ 小学校 ・ふれあいいきいきサロン活動 ・茶会(皇茶席・体験茶席を通じて世間話や相談話をすると同時に専門家から助言や情報参加者が得る機会の茶会を実施) ・音楽会(チャリティ会)読書会(熟読音読)楽しみながら情報取得と社会貢献・社会的課題についての講演会 体験型講演会 ・犯罪被害者支援周知啓発広報活動・犯罪被害者支援ホーディング活動(読み終わった本で寄付をする活動) ・犯罪被害者支援交通安全朝顔(けんちゃん朝顔)の理解者協力者を増やす活動 ・警察・消防による情報発信・講演会 災害時対応・避難訓練講演会等 ・文化芸術健康についての情報発信講演会など ・いずれも参加者や地域の方々との声を伺い、生かす事業を組み立て実施する。
80	玉川	二子玉川	アクティブチャイルドクラブふたこ	運動を通じて地域に仲間を作り、心と身体を健康にしましょう！	(通年)で未就学児・小学生を対象に(主に多摩川河川敷の公園や体育館にて)様々な運動やバドミントンをします。単に、年齢や体力レベルに応じて「運動基礎能力」を発達させるだけでなく、異文化(外国人の子ども)や様々な学年が集まって運動することにより、自主性や多様性も身につけます。上級生の動きを見て真似る、下級生に教えてあげる、などのコミュニケーションの機会となり、また、その保護者も一緒に運動しながら地域の繋がりを作っています。加えて、季節の催し物をしたり、書初めなど日本の文化活動も有り、子供から大人まで地域住民が繋がりを持って楽しめる工夫をしています。
81	玉川	二子玉川	スマイルひろば	区営アパート住民等の地域交流と緩やかな見守り体制づくり	週2回(ラジオ体操)・5月、10月(花の寄せ植え)・7月 セタ会・12月クリスマス会(地域の多世代交流)・区営玉川3丁目 ・区営玉川3丁目アパート内にて、地域住民の方も含め、ラジオ体操(週2回)を実施して、住民同士の交流やつながりをつくる。 ・区営玉川3丁目アパート周辺の緑道で地域住民の方を含めて花の寄せ植え活動(5月、10月)を通じ、顔の見える関係づくり、交流及びつながりをつくる。 ・セタやクリスマス会の行事を通して区営玉川3丁目アパート住民及び地域住民を交えて交流の場を作り、つながりをつくる。
82	玉川	二子玉川	TAMAGAWA BREW 事務局	多摩川交流イベントTAMAGAWA BREW vol.7	2025年10月11、12日に多摩川河川敷の兵庫島公園で開催。 近隣地域や多摩川地域で活動する多様な主体が様々なコンテンツを持ち寄って、くつろぎ・交流・体験・発見にあふれるイベントを実施する。具体的にはまき割り、DIY(トンカチ村)、カヌーなどの大人も子どもも楽しめる体験や多摩川の野草教室、地元のお食店の出店などを予定している。 出展者として参加できる機会を広く開きながらも、公共空間を使ううえでの配慮や出展者どうしの関係性づくり、来場者との交流の大切さなどに共感してもらったうえで、出展者と一緒にイベントをつくっていく。 また、イベント開催までの企画、準備の段階から毎月、出店、ボランティア、運営などに関心のある方だけでなくでも参加できる集いを月一回行っている(初回は2025年6月21日)。
83	玉川	二子玉川	二子玉川大山みちフェスティバル実行委員会	大山みち周知活動(二子玉川大山みちフェスティバル)	不定期に実行委員会。6月フラッグ作成、7-8月とうろう・絵とうろう作成、10月大山みちウィーク開催、11月フェスティバル実施。 地域で活動をする住民・団体が協働して、地域の資産である「大山みち」を周知する活動を行う。不定期に集まり実行委員会を開催して話し合いの場を設ける。10月下旬に、大山みちが通る商店街に、二子玉川小学校の児童が作成したフラッグやとうろう・絵とうろうを作成して展示する。10月、とうろうなどの展示期間は大山みちウィークとする。 11月に、大山みち沿いの二子玉川小学校を会場とし、誰でも参加できるフェスティバルを開催する。
84	玉川	二子玉川	二子玉川郷土史会	二子玉川・昭和の証言	令和7年4月～令和8年3月に玉川町会会館、二子玉川地区会館などで開催。 ①令和5年よりの(二子玉川人の昭和史ヒアリング)を基盤とする。 ②追加として二子玉川の昭和に関するヒアリング等情報を広く収集する。 ③これら情報を整理し冊子として編集し出版する。 ④出版報告会やその他会を持って町内の団体・事業者などに説明し配布する。 ⑤令和8年2～3月に二回、町内住民を対象に『二子玉川・昭和の証言』とするトークショーを開催する。
85	玉川	深沢	「こどもとわたし」 “元気の日”	「まつりカフェ」	夏、秋、冬、春の年4回、深沢8丁目のシェアスペース深沢で開催予定 ・子育てサロンの活動、地域の乳幼児、小学生の子どもと親が自由に参加し、支援者や地域の方々、講師、参加者同士が、食や遊び、講座などを通じて自然に楽しく交流する活動である。ボランティアも柔軟に受け入れている。 ・食育講座や、音楽講座では講師により毎回テーマに沿って子どもも大人も楽しく参加しながら学びや体験、交流ができるようにしている。
86	玉川	深沢	桜新町親和会	多世代間が交流する街づくり	・ポツチャの会:毎月第三土曜日に開催 地域の方々により自由参加で楽しんでもらう。 ・こどもまつり:5/18開催 多数の外部団体と協力して、地域の子供たちとの交流の場とする。 ・かみしばいの会:子供向けに毎年開催を目指し、地域の歴史、昔話などを主に届ける。 ・落語会:高齢者向けのイベントを継続し、笑いや川の機会を作る。 ・『親和会だより』を発行し、地域の歴史や話題、町会のイベント、事業内容を広く知ってもらう。 ・ゴミゼロデー:地域の団体や住民と協力して清掃活動を行う。 (桜新町区民集会所にて開催)
87	玉川	深沢	NPO法人 世田谷スポ・レクネット	障害のある人ない人、年齢問わずみんなでユニスポ・レク交流	年9～10回(uniスポ・レク)3月(せたスポバンフレットの発行) 深沢区民ホール、尾山台地域体育館、玉川野毛公園、深沢中学校他 uniスポ・レク(ポツチャ、卓球/ルール、モルック、車いすテニス、もちつき体験&軽運動とレク等)を実施して、地域内の多世代・多様な立場の住民が自然に交わり、地域住民同士の交流の機会を創出します。また、つながりを深め地域全体に「顔の見える関係性」を築き、それによって地域全体の支えあい体制づくりを図ります。
88	玉川	深沢	正しいラジオ体操普及隊	正しいラジオ体操普及隊による健康交流	主に夏休み前、夏休み中に各町会の公園や神社、各学校の体育館や施設で開催。 ラジオ体操を通して、地域の交流と絆を深め、仲間意識の促進を図る。 ・児童生徒や地域住民及びスポーツ団体に、正しいラジオ体操の普及と習慣を図る。 ・健康に関心を持ち、健康維持促進の気持ちで育てる。 ・夏休み中学生ボランティア講習会(年1回) ・地域のための講習会(年3回)

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
89	玉川	深沢	東深沢小学校 おやじの会	おやじの会が取り組む、子どもと地域の大人たちとの地域交流	・年12回程度、東深沢小学校の周辺で開催 ・東深沢小学校運動会の運営サポート ・東深沢小学校でスポーツゲーム大会 ・世田谷区主催の篠レースに出場 ・東深沢小学校で1泊2日のキャンプ ・東深沢小学校で工作教室 ・東深沢小学校から羽田空港へのナイトウォーク ・地域イベントのお手伝い(桜祭り、夏祭り、秋祭り、餅つきなど)
90	玉川	深沢	東深沢町会	子供も大人も みんなダンシング！	令和7年7月26日、深沢公園で、地域の住民の方々を対象に、子供たちが楽しめるゲームや、自然と体が動き出すような曲を流してみんなで踊ったあと、後半は中央に太鼓を置き、踊りが得意な地域の方とともに伝統的な鼓譟りを行う。 実施に当たっては、PTA、深三会、東美会などにゲーム、模擬店、踊り指導や、近隣の交通の妨げにならないよう、自転車で来た方などの誘導をおこなうなど、相互に協力・連携することによって地域の活性化につなげる。なお、町会の活動として実施していることをアピールし、町会としての一体感を持つために実施スタッフは昨年度作成した「東深沢町会」と表示されたユニフォームを着用して実施する。
91	玉川	深沢	東深沢中学校おやじの会	おやじの会が取り組む生徒たちと地域の大人たちの地域交流	・8月、11月に多摩川、東深沢中学校で行う ・世田谷区主催のいかだレースへの出場 ・お祭り等、地域イベントの運営面の手伝い及び催し物への積極参加
92	玉川	深沢	深沢・桜新町さくらフォーラム	景観・環境・歴史等の理解を深め地域への親しみや絆を広げる	当補助金を受け、例年通り情報紙「ニュースレター」の年2回発行を計画しています。引き続き地域の景観・環境・歴史や地域の話題等々の理解や親しみの醸成を図り、また講師を招請し「クビアカツヤカミキリムシ被害の広報」(7月開催予定)や桜や桜並木についての知識を得、地元の住民の皆さまと共に学び、話し合う機会として、「桜並木探訪会」(3月開催予定)を持ちたいと考えています。 あわせて、呑川親水公園と桜並木の清掃活動、クビアカツヤカミキリムシの発生状況チェックの定例化などを通して、地元の方々に地域の景観・住環境の保全に対する関心を持っていただきたいと考えています。
93	玉川	深沢	深沢ぎんなんまつり実行委員会	深沢ぎんなんまつり	2025年11月30日(日)、深沢小学校にて、小学校関係者と地域団体の有志が協力し、準備を行い、(小学校で採れたぎんなんを有志のメンバーで剥き、当日配布)開催する祭り。 模擬店やステージイベントも行います。 どなたでもご来場いただけます。
94	玉川	深沢	みしまの森学舎 あいさつ運動推進委員会	学校・家庭・地域の三位一体でのあいさつ運動	毎月第2月曜日(休日の場合翌日の火曜日) 交差点や学校校門、通学路等の街中みしまの森学舎のあいさつ運動推進委員会が中心となり、学校・家庭・地域に呼びかけ、あいさつ運動の普及・推進を図る。 ①毎月1回推進委員と協力者がベストやリボンを着用して、校門や交差点などの街角に立ち登校する児童生徒及び通行人の方々へあいさつ運動を実施する。 ②校門や街角に「あいさつ運動実施中」ののぼり旗を立て、学舎エリア全域で運動を展開する。 ③児童生徒に「あいさつ運動ポスター」を募集し、学校周辺や町会の掲示板に掲示する。 また、ポスターの絵を使用し年2回テラを作成。全児童生徒に配布する。
95	玉川	深沢	みんなのコミュニティさくら	みんなのコミュニティカフェさくら	毎月第2土曜日の午後1時に深沢8丁目のシニアスペース深沢にて開催。 深沢8丁目の花とみどりの豊かな庭のある住宅の一角で、赤やんから高齢者まで誰でも気楽に立ち寄って、「誰かさんと一緒に」過ごすことのできるコミュニティカフェを1年に12回開きます。心も体も和む手作りのお菓子とお茶を味わったり、一緒に過ごす誰かとおしゃべりしたりできる時間と空間を提供します。 高校教師・桜新町商店街での喫茶店店主を経て、平日は現在訪問介護福祉士として高齢者・障害者の介護をしている代表が、民生委員・児童委員を務め、さまざまな情報を提供したり、相談に応じたりすることもできます。
96	砧	祖師谷	祖師谷子ども健全育成の会	子どもの安全・安心 且つ 健全育成	毎月初め・4月中下校時・9月の3連休初日・他の活動は学校行事に含ませる。 「見守りあいさつ」キャンペーンは祖師谷小通学路・夏まつりかるた大会ふれあい給食は祖師谷小・地域清掃は祖師谷小学区域 町会・自治会・祖師谷小保護者・地域住民の協力を得て毎月初めの登校日に通学路に立つて行う「見守りあいさつ」キャンペーン、新一年生の4月中の下校時の安全を見守り地域住民の有志が付き添う「安全ボランティア」、子どもたちに関わる多くの団体が参加・協力して9月の3連休初日に行う「そしがや夏祭り」町会・自治会と児童・教職員が一緒に12月の「地域清掃」祖師谷小児童・保護者・教職員等に読み句・絵を募集して作製した「そしがやいろはかるた」を使い3月に行う「かるた大会」お世話になっている地域の方々をお招きして実施する1・2年生との「ふれあい給食」等の活動を行う
97	砧	成城	成城フラワーメイト	お花でつながる 成城の輪	①年間を通し、②12月、2月、7月に、③5月 ①成城ホール入口 富士見橋で、②活動フロア ③生田バラ苑 ①年間を通し、②12月、2月、7月に、③5月 ①ポットや花壇の植栽と手入れを必要に応じて会員が行っている。②12月には寄せ植え講習会、2月7日にはさざん草講習会を区の広報板や自治会報で呼び掛けて地域の方々と共に楽しんでいる。③花を見る遠足
98	砧	船橋	「子どもぶんか村」発表会実行委員会	第21回「子どもぶんか村」発表会	3月22日(土)9:00～16:00に、希望丘小学校にて、全世代を対象として、「子どもぶんか村」8つのくらぶが1年間の活動の成果を発表する。発表の形式は、舞台発表・展示発表のほか、お茶席・ワークショップ・イートインコーナーがある。 各くらぶから選出された子ども・若者と地域の大人で実行委員会をつくり、子ども・若者から実行委員長、副実行委員長、書記が選出され、およそ60人で運営していく。発表会を成功させるために、スローガンを決め、ポスターをデザインし、決壊めをする。司会、受付、会場、音響、照明、中継など自分の所属するくらぶを超えて全体の係として下支える。
99	砧	船橋	希望丘小学校とと会	子供達の明るく希望あふれる未来へ向けた学校・地域との連携事業	年間を通じて、希望丘地域にて、全世代を対象として、希望丘小学校在校生の父親が中心となり、子供達の健やかな成長と地域の健全なる発展を目指した事業を展開する。 ・地域行事・防災訓練の運営・参加協力を通じた地域との交流 ・地域と学校の保護者・子どもをつなぐスポーツ大会やワークショップに開催 ・地域行事・学校行事におけるバローロール ・オール世田谷おやじの会、世田谷区小学校PTA等が主催するスポーツ大会へ参加し、他団体と交流を行う ・活動計画検討会、活動報告会の開催など
100	砧	船橋	デ・パндеス	千歳台を盛り上げよう！楽しんで暮らせる千歳台にしよう2025	2025年5月、8月、他に、千歳台小学校地域で、児童・青年・保護者を対象として、千歳台小学校在校生の家族、特に父親を中心に活動しています。子供たちが笑顔で元気に生活できる環境を千歳台小学校・めばえの会・祖澤町会・OB・地域の方々との協力のうえ、運営(サポート)しています。千歳台小学校地域のイベント等に積極的に参加し、地域の方々とのコミュニケーションをとり、地域の子供たちの成長を一緒に見守っています。地域と小学校を結び付け、まだ気づいていない千歳台地域の魅力を発信します。取り組みとしては、みんなでスポーツ＆カレーパーティー(5月)、学校キャンプ(8月)などを行います。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
101	砧	船橋	東京テラス防災自治会	東京テラス「防災でつながるまちづくり」事業	11月3日船橋ふれあいまつり・11月9日テラスまつり・千歳中学校避難所運営 ・船橋ふれあいまつりは、「自分たちの住む町を愛して育てる地域・人づくり」「各世代の住民の信頼と親睦を深める」「住民が主役の楽しいまつり作り」を目指した船橋千歳地区のおまつりです。当自治会は連合会の一員として、まつりの準備段階である実行委員から運営に携わります。当日は会員がごみリサイクルステーションの当番や自動車誘導等警備などを担当します。・テラスまつりでは住民交流として演奏会や空手の演舞、防災展示等の実施と並行して外部との交流のため遊歩道にフリーマーケット会場を設置し近隣住民との交流を図ります。フリーマーケットに関しては、隣接する祖師谷千歳台自治会、塚戸小学校PTA、おやじの会にも運営と出店を呼びかける。・千歳中学校避難所運営では、訓練実施に向け準備段階から地域と連携する。
102	砧	船橋	バージの会	バージの会講演会	10月から2月に船橋まちづくりセンターで全世代を対象として、以下を実施。 ・令和7年3月、教育委員会事務局生涯学習課文化財係は5年間をかけて「世田谷の家族」民俗の変化とその背景」等について区民に聞き取り調査を実施し、「世田谷と民俗―世田谷区民俗調査報告」を出版した。バージの会は複数回にわたる聞き取りに立ち会う等、協力の機会を得た。今年度は本調査を行った研究者や学芸員に「世田谷と民俗」についての講演を依頼し、地域史やコミュニティの変遷について学ぶ機会とする。また、船橋観音堂の「講」やもちつき文化史等、今も生きている有形・無形の文化財について学び、今後のコミュニティ形成について考える。
103	砧	船橋	船橋会	ちとふな盆踊り	令和7年8月17日(日)、千歳船橋駅前広場にて、全世代を対象として、子どもから高齢者まで誰でも楽しめる盆踊り・飲食の販売等を通じて、近隣住民との親睦と絆を深める。 また、町会と商店街だけでなく、地区にある関係団体に準備から出店、片付け等、多岐にわたり協力をお願いすることで、町の活性化、またいざという時に助け合える関係性が生まれる。 当日は、町会・商店街の紹介ブースを作り、活動への理解、地域の防災力向上や加入者増を狙う。
104	砧	船橋	船橋小学校オヤジの会	児童中心のイベントを開催することで船橋地区における絆を深める	8月に実施をする主催イベント「学校に泊まろう会」では、船橋小学校で、児童に災害発生時の避難所を想定した宿泊訓練を体験してもらうことで、地域の防災対応力と、防災意識醸成を図る。主な内容として、日中は地域消防署と連携をした消火訓練、アルファ米を使用した炊き出し訓練、夜間は校内の体育館と多目的室にテントを張った宿泊訓練を実施する。町会、小学校PTA、児童館、消防署など各団体と相互に協力し、地域の絆を深め、災害発生時の連携強化を図る。
105	砧	船橋	学び場いとをかし	勉強だけじゃない様々な“学び”を通して地域でつながろう	月1回の土曜日の午後、主に希望丘集会所にて、児童・青年・壮年・中年・高齢者を対象として以下を実施。 ・児童の学習支援 ・切り紙・写し絵や季節に合わせた工作など手先を使う活動も取り入れて、豊かな体験学習の機会を作る。 ・学びを深めるために、地域の方々を講師として呼び出し、講座を実施する。 ・地域のイベント等に積極的に参加し、地域との結びつきを深める。
106	砧	喜多見	うなかいゑ	カフェを通じた多世代交流会	毎週土曜日(カフェ)、年1回(講演会)、宇奈根地区会館で、宇奈根地区会館の一部をお借りし、多世代の方を対象として、お茶をしながら、また講演会を通して、コミュニケーションを深めてもらう。
107	砧	喜多見	砧南グリーンズ	みずとみどりとみなみを見守る学校ビオトープ作り	月に1回程度 砧南小学校内みんなのみなみ池ひろば、他校区内公園など 砧南小学校の保護者・卒業生の保護者・地域の人が連携し、子どもたちともに安心して毎日をおくれるよう、学校ビオトープを大人と子どもが協力して作る「みんなのみなみ池ひろばの会」を毎月1回主に日曜日の午前中に砧南小学校の校庭を一角で開催する。ひろばや校区内の自然観察とスケッチ、自然素材をデザインしたステンシル作成、夜の昆虫観察会などを実施する。また年度の活動成果を多摩川子どもシンポジウムで、子どもたちに発表してもらう。
108	砧	喜多見	野川ドッグエリアの会	犬の飼い主の地域ネットワークで、防犯やマナー向上をめざす	毎月1回、土日の午後:きたみふれあい広場の一角、野川緑道の横にある220㎡の敷地で、青年・壮年・中年・高齢者を対象 16周年を迎える小規模ドッグラン「ドッグエリアのがわ」は毎月1回の週末、土日午後3時間ずつ実施しています。(8月をのぞく)。また、数年間しつとマナーアップ講座を開催し、それらを拠点にマナー向上の啓発を行います。この「ドッグランのがわ」を発信地として、広くペットの存在も含めた防犯・災害対策も考えます。具体的には、喜多見北部町会と年間行事予定を共有し、地域清掃、防犯訓練(ワンちゃんの防災相談会)などの活動で連携します。防犯面では、喜多見わんわんパトロール隊と一緒にイベントを行うことで協業していきます。
109	砧	喜多見	喜多見わんわんパトロール隊	喜多見わんわんパトロール隊の仲間づくり、まちづくり事業	毎日の散歩時、世田谷区の喜多見地区および砧地区を中心に多摩川河川敷近辺で、全世代を対象として、愛犬と共に地域のパトロールを行い登下校時の児童の見守りや地域の防犯に目を配ります。小学校と共催で犬とのふれあい教室を開催します。地域の方々にシニア犬の飼育についてセミナーを開催したり動物とのふれあいの機会を作ります。多摩川近辺を散歩パトロールし清掃活動を行います。野川ドッグエリアの会と共催で災害時の犬のしつけについて講座を開催します。
110	砧	砧	〔ご当地〕家族会	地域の人々に出会いの場所を提供し、出会いの情報を発信する事業	月に1回から2回、さろん砧家、砧町自治会大広間、祖師ヶ谷大蔵駅横広場、祖師谷商店街にて、全世代を対象として、以下を実施。 (1)落語道楽塾・落語の基本を学び、聴く、斬る、を体験して楽しむ。 (2)清志凡・セミナー・健康背骨体操を体験し、目標達成方法pdcaを学ぶ。 (3)街・コミ・さろん・世間話や雑談をするための居場所に参加して交流する。 (4)〔ご当地〕タレントスカウト大会・祖師谷駅横の広場で特技の歌、ダンス等を発表して楽しむ。 (5)節分豆まき隊・發付きピーナッツを小袋に入れて、商店街で撒きながら練り歩く。参加者同士が道行く人々と会話を楽しみ、スタッフが半年ごとの行事予定が記載されたチラシを配る。 (6)凡从・はしん・身近な法律知識や会計知識を楽しんだり、簡単な粉骨・散骨の方法を学び、基礎知識や生活のペースを身につけることで、生活や経営の不安や心配事を解消し、安心して地域で活動できるようになる。
111	砧	砧	「ハミガキロック」制作チーム	「ハミガキロック」制作プロジェクト	2025年中に、活動は砧地区内、発信は区内全域にて、全世代を対象として、正しく楽しい歯磨きの方法を学ぶことをテーマに、地域の子どもから高齢者までが参加してダンスをする取り組みを実施し、健康づくりと地域のつながりを促進します。これにより地域にゆかりのある団体や個人が協力し、交流の場を創出します。その様子を地域のレガシーとして映像に残し次世代へ継承します。
112	砧	砧	砧むらおばちゃん会議	くつろぎ処:おおがいさんち	毎月(8月を除く)「くつろぎ処:大海さんち(砧4-27-4)」、「LOOPダンススタジオ(桜丘4-24-20)」、「子ども食堂ごはん村:砧ふれあいぐちん家の(砧8-26-33)」で、全世代を対象として以下を実施。 ・「砧むらだより」を毎月発行し、「くつろぎ処:おおがいさんち」のイベント情報を掲載。 ・「おひやべり会+小さい歌う会:地域の高齢者のつながりを作る。歌は健康のため。 ・LOOPダンス体操(桜丘4-26-1)のスタジオで、ヨガ・筋肉ほぐしなどの体操 ・子ども食堂ごはん村(告知協力とボランティア参加) ・お一人様研究会(NPOほぐし返り花との共催)最期の時(ACP)をいかに過ごすかをテーマに話をする。 ・年2回ぐるぐるキヌタを実施(砧4-25-INPOのついで、グループホーム砧・砧4-26-INPOほぐし返り花と共催。3か所をぐるぐる回るスタンブラリーや高齢者医療相談、フリーマーケットなど)

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
113	砧	砧	特定非営利活動法人煌めく返り花	ぐるぐるキヌタ	年間2回(4月20日・9月27日)、児童・青年・壮年・中年・高齢者を対象として、砧4丁目で活動する3団体が協働して開催するイベントです。子どもから90歳が参加します。活動場所がそれぞれ徒歩1分以内にあるという地の利を生かしています。参加者には、3か所をぐるぐる歩き、知り合いを増やしてもらいます。私たちの団体は、あなたの頼り先の一つになりたいと考えています。ゆつくり椅子に座り、足水で涼をとりながらおしゃべりをできたらと思っています。特に、高齢期の住い、健康、福祉用具などの相談を無料で受けることができます。また、必要に応じより適切な相談先をお教えすることもできます。お子さんたちには、スタンブラーとゲームを用意しています。
114	砧	砧	ハッピーリーフ	子どもキッチン・だれでもワークショップ&みんな食堂・農業体験	1〜2か月に数回で年8回、全世代を対象として、祖師谷大蔵駅から近いサロン砧家で「子どもキッチン・だれでもワークショップ & みんな食堂」を開催する。子供向けお料理教室「子どもキッチン」では完成したお料理を「みんな食堂」として地域の方達を募り一緒に食事会を行います。「だれでもワークショップ」では講師を招いてどなたでも参加できるワークショップを開催し、手作業をとおして多世代での交流をはかり、終了後は希望者を募り、「みんな食堂」で食事会を行います。「みんな食堂」は一人で食事をするよりみんなで食事をするこの喜びを感じていただき、居場所作りで絆を深めることを目指します。さらにコラボイベントで世田谷区鎌田の「かわべ農園」で農業体験会を行い、子供連に大人連とのふれあいと食育を学ぶ会を開催します。
115	砧	砧	百年校の会	「砧っ子夏祭り」運営サポート並びに「百年桜」の手入れ補助	四季を通じて、特に7月中旬に、砧小学校周辺にて、全世代を対象7月中旬に砧小学校で開催される「砧っ子夏祭り」の会場において、来場した親子等を対象に「コリントゲーム」、「射的」のゲームコーナー運営を行う。ゲームを通じて子どもから大人までの幅広い年齢層が一緒に楽しめる場を作り、地域のにぎわいの創出や住民同士の交流を深める場の提供を行う。また世田谷百景にも選ばれている校庭の「百年桜」の除草手入れ・保全(春・夏・秋の年3回)を行い、学校にゆかりのある保護者と交流を深め、地域の活性化を図る。
116	烏山	上北沢	上北沢小学校おやじの会	上北沢小学校の児童たちの健全育成	2025通年 上北沢小学校およびその近隣地域にて学校や地域とも連携し、児童の健全な育成に寄与できる各種催事を展開します。当会が主催で行う「おやキャン」は防災に関する意識を高めるとともに、子どもたちが保護者から離れ、集団生活を送る体験を通じて、「自ら考え、周りと協力できる力」を育むことを目的としています。防災に関する知識をクイズや謎解きで楽しみながら体験し、キャンプファイヤー、笛番米を使用した食事、テントおよび体育館への宿泊などを行い、災害発生時から保護者が迎えに来るまで、子どもたちが避難所で安全に待機できるようにする力を醸成します。また「火の用心」では近隣の夜回りや火の用心を呼び掛けることにより防災意識を高め、安全・安心な町づくりの一助となることを目指しています。その他、小学校・町会・児童館が主催する各種行事への協力・参加を通じて地域の活性化にも寄与します。
117	烏山	上北沢	世田谷区立八幡山小学校おやじの会	八幡山交流・地域ふれあい活動事業	7月、8月、10月:八幡山小学校町会、PTAと連携し協力した体制によって地域の子どもたち、住民参加による「夏祭り」「花火大会」「防災訓練お泊り会」を実施する。各イベントを実施するにあたり、町会やPTAと企画階段から企画アイデアや地域住民各層のニーズを持ち寄り、密に連携することによって、町会、PTAとの関係性を深め地域運営のノウハウを共有するとともに、地域人材の育成や町会組織の活性化にも貢献する事業とする。また「防災訓練お泊り会」では、家族参加型で学校体育館にテントを持ち込んでお泊り、防災施設見学、防災米を利用したカレー・豚汁の提供、児童館と連携したレクリエーションなどにより、防災知識を共有するプログラムを実施、地域住民の防災意識を高める。
118	烏山	上北沢	八幡山青年会	八幡山青年会 子ども囃子	5月18日新緑まつり 7月26日サマーフェスティバル 8月2・3世田谷区民まつり 8月30日納涼祭 9月21・22 八幡山祭礼 11月9日 七五三もちつき大会 各催事のとき、八幡山の郷土芸能である、子ども囃子を演奏して、伝統芸能の伝承を行っています。
119	烏山	上祖師谷	親水テラス音楽会実行委員会	絆をつなぐ”音楽プロジェクト”	10月:地域の憩いの場である祖師谷公園の親水テラス周辺を会場に、地域団体による模擬店の賑わいとコンサートで構成する地域交流事業「いこいのコンサート」2月:コンサートに出演する小学校または中学校の吹奏楽部を対象に、音楽に親しむ児童生徒たちがプロ奏者の指導と演奏に接する機会とする「吹奏楽セミナー」また、保護者の方々には音楽を通じたまちづくりの思いを伝え、事業の支え手を広げる機会にする。3月:桜の名所である祖師谷公園の桜満開の時期に、10月同様の音楽空間を創出する地域交流事業「さくらフェス」
120	烏山	上祖師谷	特定非営利活動法人芦花公園花の丘友の会	花いっぱい公園づくりと活気ある地域活動の場所づくり	公園を彩る花々に囲まれながら季節を感じながら楽しめるイベント「芦花公園花の丘フェスタ」を開催する。フォトスポットの設置や参加型企画の他、地域性のあるキッチンカーや模擬店等で賑わいを演出し、世田谷を彩る花々の魅力を発信しながら、日常とは違った地域交流や憩いの時間と場を提供する。 ・4月:高遠こヒガン桜まつり・6月:アナベル紫陽花まつり・7月:七夕まつり(短冊飾りあり)・9月:ヒマワリまつり ・10月:コスモスまつり ・11月:ハロウィンまつり(子供対象の仮装コンテストあり) ・2月:餅つき大会(餅つき体験あり) ・3月:菜の花まつり
121	烏山	上祖師谷	どんぐりのおうち	楽しいこといっぱい！こども感動体験プロジェクト	ハロウィンイベント(11月第1週日曜日予定)クリスマスイベント(12月第2週日曜日予定) 産花垣春園にて①「こども」「保護者」「地域住民」との交流の場を創出し絆を深め、地域の活性化を図る。②産花垣春園をメインフィールドに こどもの居場所づくりをする。③誰もが誰することなく平等に集える公園で、こどもが主役となる、ハロウィンイベント(11月)、クリスマスイベント(12月)を開催する。④公園の木の実など、自然素材を使った工作教室を定期的に開催する。こどもが感動する体験、経験をサポートする。
122	烏山	上祖師谷	芦花サポーターズ	地域と学校との結びつきを強め 災害、防犯に強いまちづくり	毎月/11月 2月 中学校体育館 テニスコート/区民センター ・毎月、地域の方同士、地域の方による中学生、へのスポーツ指導や交流などをできるようにする。 ・毎月、地域の方同士の交流をスポーツなどを通しての場をつくる。 ・11月、2月の区民センターで開催される 文化祭や区民センター祭りで地域の方と一緒に中学校の生け花部の生徒が生け花展示のサポート。
123	烏山	烏山	烏山上町会	ちとから・かみちようフェス(かみフェス)	令和7年11月22日 烏山区民会館ホールにて地元音楽活動グループや地元小中学校児童生徒の音楽やパフォーマンス活動の発表。また、協賛によるお楽しみ会(催しの最後に抽選するなど)。その他、町会活動のPR、防災・防犯の活動の一環として、音楽、パフォーマンス発表の間に時間を設け、警察・消防の啓発(詐欺防止、自転車マナー、火災予防等)も行う。
124	烏山	烏山	烏山子どもの文化ネットワーク	セロ弾きのゴーシュ〜子どもと共に楽しむコンサート	10月に昭和信用金庫しあわせプラザにて、宮沢賢治作品「セロ弾きのゴーシュ」を題材にした企画になります。日本でも著名作家である宮沢賢治の作品を題材にして、音楽はどういうものかを知り、動物や周りの人々との触れ合いで主人公がさまざまな角度で成長していく過程を知る機会になります。一方、発表の場の舞台美術を作るワークショップ、専門家による言葉の表現を体験するワークショップや歌のワークショップなど多彩な活動を楽しむことができます。最後には演奏講師の生演奏と共に参加者の作品を飾った舞台で、ナレーターとのコラボレーション、オペラ歌手との合唱などを加味した贅沢なコンサートがあり、地域の子どもから大人まで多世代の方に音楽とパフォーマンスの舞台を楽しんでいただきます。
125	烏山	烏山	給田小わんわんパトロール	子ども達に安全で犯罪に強い地域を作るわんわんパトロール！	日常の散歩で活動地域全般にてメンバーや地域の小学校の児童に協力してもらい作成したお揃いのバンダナを愛犬や飼い主さんが装着してパトロールしている。バンダナを見て子どもたちが「わんわんパトロールだ」保護者は「ありがとうございます」と声をかけていただくことも多い。メンバー同士が挨拶をするということが日常的に行われており、不審者から地域の子ども達を見守っている。保護者には不審者情報が流れるとPTA校外委員会から連絡が入り、メンバーに一斉メールでパトロールの強化をお願いしている。愛犬が家族の一員というだけでなく、社会の一員として誇りを入れてもらうようにマナーを守ってパトロールするように啓蒙を行っている。地域の小学校児童に描いてもらったポスターを地域に貼り協力してもらえようお知らせしている。わんパトを知ってもらうため活動内容や、メンバーの愛犬の写真入り広報誌を小学校、町会にご協力いただき地域に2000部配布している。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
126	烏山	烏山	給田町会	第75回給田町会大運動会	令和7年10月13日 世田谷区立給田小学校校庭にて 給田町内にある給田小学校(給田4丁目=本年開催)と烏山小学校(給田1丁目)の児童と保護者を中心に、地域住民、地域の高齢者とともに毎年スポーツの日(以前は、体育の日)に実施している。給田青穂会、給田婦人部、給田福寿会の協力のもと、給田西住宅自治会、給田南住宅自治会にも協力依頼をして、地域交流を促進する。また町会未加入者へも町会掲示板等へポスター掲示をして周知、給田小学校、烏山小学校児童には、チラシを配付して参加を呼びかける。
127	烏山	烏山	桐の会	箏曲に親しむ第49回学校と地域をつなぐ”おこと”の演奏会	令和7年11月30日 烏山区民会館ホールにて 烏山区民センター、学校、町会、自治会、活動団体の協力を得て開催する。夏休みの華体験をきっかけに始めた小学生が努力を重ね中・高・大学生になり古典から癒しの曲までの成長ぶりを披露する。定番となった世田谷の民話の華弾き語り、トップフロによる尺八本曲の吹弾、芦花中のアコースティックギター日本女子体育大学の華麗な演技PTAコース、時詠、ホルン、草笛、ウクレレの友情出演に続き「烏山地域キャラクター」からびよんのうた」を会場の飛び入り参加者と小学生のダンスで盛り上げファイナーレとする。出来るだけ多くの方が参加、コラボする楽しいステージにする。
128	烏山	烏山	地域のきずな実行委員会	つなげよう地域の力！広げよう子どもの体験	令和8年2月初め 給田小学校校門 と北烏山9丁目屋敷林で「お家で節分」：3月初め烏山小学校で跳んでとんで元気にひな祭り 行事は烏山北小学校の校庭でピロティで行う 節分は節分セット(福豆、鬼の面づくり、やいかがし)の配布です。やいかがしとは鬼の害手の柵と焼いた鰯の頭をセットにしたものです。戸口に貼って、豆まきをして鬼が去り、再び入れないという縁起物です。当日は商店街の協力でスタンブラリーも催行。 ひな祭りは学校のピロティにひな人形を飾り、その見学と講師の講演(縄とびの歴史・世界の現状・何時でも・何時でも・何処でも1人でも道具がなくてもできる)と実技指導と講演です。数種の縄跳びを披露し、上達のコツや質問を受け、全員でエア縄跳びの実習。最後に子ども達からひな祭り的大合唱そして全員手作りの雛人形とひなあられのセットをプレゼント交換です。
129	烏山	烏山	チーム烏山音楽事業部	能登半島復興支援まちづくりミュージックホリデー	令和7年8月31日 烏山区民会館ホール 能登半島復興支援募金を募り、現地へ持参し、おまつり支援という形で現地よりそう。音楽とお笑い、地域参加ののど自慢のイベントを行い烏山地域の交流を図ることは勿論、石川県羽咋郡志賀町とおまつりを通じた交流を行い、情報共有により烏山地域の防災対策に活用する。
130	烏山	烏山	ママ・クルー世田谷	子育て中のリラックス＆つながりフェア	2025年10月20日(月)10時～15時 寺町通り区民集会所 子育てで孤立しがちな保護者に来てもらい、心地よい空間や機会を提供し、リラックスした時間を過ごしてもらうとともに、地域の方と数談や交流の機会などを提供し、子育て当事者の地域のつながりを作ってもらう。以下のブースを用意し、参加者同士がつながれるきっかけをつくる。困った時に頼れる場があることを知ってもらう。 ブースの例：保護者と地域の方の交流スペース、まちの活動について知るブース、おうちでもできるセルフケア、子育て相談ブース(野菜を食べない、背が伸びないなど)
131	烏山	烏山	ユニバーサルデザインスタンプラリー実行委員会	第19回ユニバーサルデザインスタンプラリー	令和7年10月25日 烏山区民センターの広場、集客室、会議室令和7年10月25日 烏山区民センターの広場、集客室、会議室ユニバーサルデザインに関するイベントを開催する。ユニバーサルデザイン(人にやさしい)とはどういうことかについて、地域の小学生を中心に どなたでも気軽に楽しく体験でき、すぐに生かせるイベントにする。 (点字・介助犬・低床バス・車いす・ポッチャ・手話、アイマスク等の体験ブース・デフリンピック等々のテーマ別のブースを設営する。)